

平成 28 年 4 月 12 日

所 属 長 殿

湖西市体育協会柔道部長 小松 勝

知 波 田 道 場 杯  
湖西市こどもの日柔道大会要項

標記大会を下記の要領で開催いたしますので、ご参加くださるようご案内申し上げます。  
記

主 旨 日本伝統体育講道館柔道の修行により、強健な身体と意志を育て、精力善用  
自他共栄の精神により、礼儀正しい日本の伝統を守っていく。  
主 催 NPO 法人湖西市体育協会  
後 援 湖西市教育委員会  
主 管 湖西市体育協会柔道部

期 日 平成 28 年 5 月 5 日（木）9 時 00 分開会式  
会 場 新居中学校武道場

種 目（個人戦）

小学生の部 4 年以下の部、5・6 年の部

中学生の部 1 年男子の部、2 年男子の部、3 年男子の部  
1 年女子の部、2・3 年女子の部

高校生の部 男子 無段者の部、有段者の部 女子 無段者の部、有段者の部

試 合 時 間 小学生以上 3 分  
審 判 規 定 国際柔道試合審判規定及び本大会要項並びに審判監督者会議申し合わせ事項による。

試 合 方 法 トーナメント戦またはリーグ戦

表 彰 優勝、準優勝、三位（メダル）

参 加 料 1, 0 0 0 円（1 団体）※大会当日ご持参ください。

申 込 締 切 平成 28 年 4 月 2 1 日（月）必着

<申込書提出先>

幼小学生の部 尾崎先生（湖西体協） f a x 5 9 4 - 8 8 5 0

中学生の部 土屋先生（鷺津中学校） f a x 5 7 6 - 0 7 8 2

高校の部 佐々木先生（新居高校） f a x 5 9 4 - 6 1 8 0

注）上記責任者の先生は、4 月 2 8 日（木）までに組合せ表を作成し、事務局へメール送信してください。アドレス：[judokosai@yahoo.co.jp](mailto:judokosai@yahoo.co.jp)

プログラムは 5 月 1 日（日）迄にホームページへ掲載します。

ホームページ『湖西市体育協会柔道部』で検索

大会当日の傷害について応急処置はするが、事後の責任は負いません。  
（スポーツ傷害保険への未加入者は出場できませんので必ず加入のこと。）

# 湖西市子どもの日柔道大会審判監督者会議次第

平成 28 年 5 月 5 日（新居中学校武道場）

## 1. 開 会

2. 挨拶 湖西市体育協会柔道部長

3. 協 議 審判長

- (1) 審判規定 国際柔道連盟審判規定及び  
本大会要項並びに審判監督者会議申し合わせ事項による
- (2) 試合時間 小学生以上 3分
- (3) 試合方法 トーナメント戦またはリーグ戦
- (4) 判定基準 「有効以上」とする  
得点差がない場合、指導 1 以上もしくは判定により勝敗を決定する
- (5) 申し合わせ事項
  - ①小学生以下の絞め技・関節技は、規定により禁止（中学生は関節技は禁止）
  - ②反則は規定に則り厳正にとる。反則を与える場合は、「指導」以上から合議することができる（掛け投げ・両膝付きの背負い投げ・後襟や背部を握るなどは厳格にとる）
  - ③帯より下の攻撃・防御の反則については合議を行い、1 回目から「反則負け」とする
  - ④「同時 1 本」「同時総合勝ち」の場合は、「引き分け」とし、再試合を行う  
「同時反則負け」の場合は、両者を「反則負け」とする  
一方が「反則負け」と「総合勝ち」が生じた場合も両者は、その後の一連の試合に出場できない。次の対戦相手は「不戦勝ち」となる。ただし、準決勝以上は再試合とする
  - ⑤試合が連続する場合は、試合時間と同じ休息時間を与える
  - ⑥隣接する試合場においては、寝技を優先し事故防止に努める
  - ⑦礼法は正しく行わせ、出来ない場合はやり直させる
  - ⑧審判は 2 人制（決勝戦は 3 人制）とし、審判員を各会場に置く
  - ⑨柔道着検査は、開会式後に審判員全員で行うが、最終的にはその試合の担当審判員が責任を負う
  - ⑩定められていない事態が生じた場合は、規定 30 条により処理する

## 4. 選手変更、試合運営、時計記録係など

## 5. その他

## 6. 閉 会